



編集発行 第21号  
 群馬県立桐生工業高等学校  
 桐生市西久方町1-1-41  
 TEL (0277) 22-7141  
 FAX (0277) 46-4703  
 同窓会事務局 編集部  
 印刷 株式会社大間々印刷

会長挨拶

同窓会の発展に

ご協力を...

会長 蛭間謙次



同窓会の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととご推察申し上げます。

昨年の6月下旬に会長に就任し、はや1年が経過いたしました。会員の皆様、事務局の先生方、副会長、常任幹事、各支部長各位のご協力、ご理解、ご鞭撻をいただきながら、太過なく今日まで諸事業が経過しており、誠に有り難く心から感謝申し上げます。

すでにご案内のとおり、同窓会の目的は会則第一条、総則の第五条に会員相互の親睦と母校との連絡を保ち、母校の教育の振興に寄与することあります。会員の皆様には、この目的達成のためにご協力ご理解をいただきたいと思います。

さて、今年と同窓会名簿第11版発行の年となり、卒業生の動向や氏名等の情報を収集しているところですが、お知り合いの方で名簿に記載漏れの卒業生がありましたら、事務局へご一報ください。なお、前回は平成17年に発行いたしました。また、過日の総会で承認をいただきましたが、校旗を新調することにいたしました。現在使用している校旗は、昭和14年に卒業した第1回生が寄贈したものであり、70年が経過し、母校の歴史とその変遷を見守ってきた尊い校旗であります。しかしながら、あまりにも傷みが激しく、新調することいたしました。関係者のお骨折りで県教育委員会からも補助金をいただきましたので、有効に使わせていただきます。

展と会員の皆様のご健勝と温かいご支援をお願い申し上げます。挨拶いたします。

校長挨拶

同窓会の皆様へ

校長 豊島卓司



同窓会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。また、日頃よりの母校に対するご支援・ご協力に厚く御礼申し上げます。

私は4月より桐生工業高校にお世話になっておりますが、着任当初は慣れない地でやや戸惑いもありましたが、生徒・職員をはじめとする関係各位のご協力により、当初の不安は払拭されました。さらに、同窓会・PTA会員各位の強力なご支援のもと、現在、順調に推移しているところであります。

着任以来、同窓会本部総会をはじめとして、関西支部総会、中部・静岡支部合同総会、笠懸地区総会等に出席をさせていただきました。会員諸氏と親交を深めさせていただきました。どの会合でも多数のご出席をいただき、同窓会員の皆様の母校に対する「熱い思い」を感じ取ることができました。特に郷土を遠く離れた会員諸氏の母校・桐生地域への「深い思い」を、改めて実感いたしました次第です。さて、本校生徒等の活躍状況で

ありますが、資格取得等に関しましては、例年通り積極的に取り組んでおります。

全国工業高等学校長協会が主催する「ジュニアマイスター顕彰制度」における顕彰者数は、今年度前期集計結果で28名となり全国第14位(625校中)と全国トップレベルの実績を残しております。このことは常日頃、生徒・職員が丸となり各種資格・検定に取り組み、放課後等の時間を効果的に使い、目的意識をもって取り組んだ結果であります。この下地には日頃の生徒に対する、または、生徒自身の生活習慣の醸成、授業への熱心な取組みがあることは言うまでもありません。

この他紙面の都合で紹介できない成果も多々ありますが、確実な進路実現を目指して日々頑張っている生徒が多く、頼もしい限りであります。

さらに、特筆すべきは定時制課程軟式野球部の活躍であります。群馬大会で優勝し、北関東大会で栃木県代表の宇都宮工業高校に勝利し、昨年度に続き2年連続7回目の全国大会の出場権を獲得いたしました。全国大会では、初戦、2回戦と勝ち進み、ベスト4をかけた準々決勝で優勝した天理高校には残念ながら及びませんでした。全国ベスト8は大きな勳章であり、定時制関係者に大きな自信を与えてくれた大会でありました。本校生徒・職員が頑張れる礎は、母校を卒業された同窓会諸氏をはじめとする関係各位のご支援の賜物と存じます。これからも

益々のご支援・ご協力を再度お願い申し上げます。挨拶いたします。

開校記念講演会

○演題 「生産活動と整理整頓」  
 ○講師 齋藤恒夫先生 (TM36)

本年度の開校記念講演は、本校定時制OBで元(株)ミツバインド工場テクニカルアドバイザー齋藤恒夫先生にお願いしました。先生は、「生産活動と整理整頓」という題目で講演してくださいました。

59歳のとき、会社からインドへ行かないかと言われ家族に相談したところ家族全員が賛成してくれ行く決意がついたそうです。インドと日本の生活習慣の違いなどを紹介してくださいました。

高校時代は、朝7時から夜の10時まで仕事、勉強、スポーツの4年間だったそうです。当時のものづくりから現在まで、基本は整理整頓。そうしておくことにより無駄なことをやらなくて済む。そして、ものの方と考える方。眺める・見る・観る・診る・看る、時と場合によって、意志を持ってこの視点を変えることが大切。何事も場面によって使い分けることが大切。失敗を恐れず何事にも挑戦してください。と伝えてくださいました。

(定時制でも講演いただきます。)



# 総会

● 期日 平成21年6月20日(土)  
● 会場 桐生市市民文化会館  
4階スカイホール

右記の日程で、125名の会員の方々にお集まりいただき、一部・総会議事、二部・講演会(ミニライブ)、三部・懇親会の三部構成で本年も開催いたしました。一部・総会は、蛭間会長を議長に平成20年度事業報告、会計報告、監査報告、支部活動報告を始め、平成21年度事業計画案、予算案、役員変更案、校旗作製案が次々と承認されました。

役員変更では、常任幹事柿田卓二氏36D・金井芳雄氏40F(H20・8)、中部支部長蛭間章雄32W、の3氏が承認されました。

同窓会表彰者として、小川宏14W・蛭間利雄26T M・瀧澤桂次28W・八木橋祥价33Wの4氏に銀盃が会長より手渡されました。

二部の講演会は女性ポーカー・ユニット『M』ライブとサイン会が行われました。観客100名を超えるファンが殺到し、場内熱気に包まれ、アンコールを含む計7曲を熱唱しました。女性5人組の一人夏川陽子(芸名)さんが同窓生でした。

三部では、夏川陽子さん出席に場内大盛り上がりで、出席者一同大いに懇親を深め、最後に校歌の大合唱ですべての行事を終りました。

## 『M』ミニ知識



### ◆メンバー

夏川陽子・泉本麻美子・Fumi(フミ)  
渡瀬恵美子・都乃(トノ)

### ◆ユニット名

M「ミュージック(music)」を通して伝えたい「メッセージ(message)」を「メロディー(melody)」に乗せて歌い、聞く人に「ミラクル(miracle)」を起こすとの意味が込められているそうです。

夏川陽子さんは8月15日生まれ、染織デザイン科卒、歌大好き少女デビュー曲「Sing a song forever」セカンドシングル曲日テレおもいっきりDON! エンディングテーマ「Bang!Bang!Bang!」



法務大臣表彰受賞  
八木橋祥价氏



瑞宝単光章受章  
瀧澤桂次氏



学校顧問紹介



一部・総会議事

## 親善ゴルフ大会

赤城カントリー倶楽部

今回で18回を迎え恒例となった「親善ゴルフ大会」が8月23日(日)、赤城カントリー倶楽部にて行われました。本年も参加者は154人と、県内はもとより県外支部から中部・埼玉支部の参加もあり、天候にも恵まれ、大変な盛り上がりでした。

第19回は平成22年8月25日(水)桐生カントリークラブにて開催が決まっております。同窓生の方々、奮って参加をお願いします。

大会結果を報告いたします。



団体優勝  
大間々支部  
(優勝4度目)

◆個人戦(ネット・敬称略)

優勝	新井一博	69・2
準優勝	松島武紀	69・8
3位	荻原上州男	70・0
4位	柿沼久太郎	70・2
5位	岡部利明	70・2



個人優勝  
新井一博氏

◆ベストグロス賞(敬称略)

一般	高木伸二	71・0
シニア	櫻井秀夫	74・0



ベストグロス賞  
一般 高木伸二氏(右)  
シニア 櫻井秀夫氏(中)

## 支部活動報告

### 関西支部

昭和26年W科卒  
園田 茂

帰郷するたびに思うのは友達の間が狭いです。駅に着くと車で気持ちよく迎えてくれます。人間関係を大切にすることは大事ですね。同窓会総会も盛大に開催され、ユニットMのステージなど親睦の大きさに感激、人生の楽しみの深さを感じます。親睦会では五十嵐様、池田様にお逢い出来、とてもうれしい事でした。それから2日後に2つ目の同窓会、私の総会出席に合わせて同期の仲間がたくさん集まってくれました。感謝。関西支部も良い企画を立て、人間関係を深く長く続けられるよう、そして本学学校に貢献出来るよう頑張ります。



「コレテオ」大阪公演

### 中部支部

中部支部長  
蛭間章雄

5月9日、里の木々は新緑で覆い尽くされ、周囲は南アルプスの峰が展望出来る信州蓼科高原で第

13回中部支部総会を静岡支部と合同で開催致しました。

桐工同窓会本部より蛭間会長、母校より豊島校長、北海事務局長、関西支部より小山幹事と、多くの来賓を迎え盛大に挙行され、会員相互の親睦を一段と深める事が出来ました。

これも本部役員諸氏の支部活動に対してご支援、ご助力、それに支部会員の協力が得られた結果と感謝を申し上げます。挨拶と致します。



### 埼玉支部

昭和34年電気科卒  
鈴木栄次

- ◆第17回支部総会 3月15日 熊谷市と周辺の施設見学(地球観測センター・丸木美術館)
- ◆支部定期総会 熊谷市民活動支援センター 出席||本部3名、支部16名
- ◆日帰り交流会 7月9日 秩父方面(水潜寺・龍勢会館・合角ダム・太平洋セメント三輪鉱業所)
- ◆とうらい埼玉だより発行 30号||2月28日、31号||10月5日
- ◆支部ゴルフ大会 第22回||6月1日、第23回||8月7日、第24回||11月中旬(サンコー72カントリークラブ)
- ◆21年度本部総会 6月20日 桐生市市民文化会館 出席 6名
- ◆第18回本部ゴルフ大会 8月23日 赤城カントリー倶楽部 出席 4名



学校だより ①

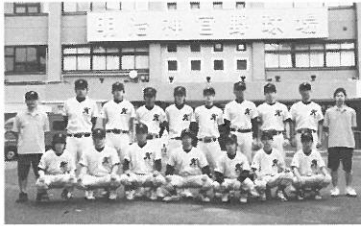
定時制の現状について

定時制教頭 齋藤 正章

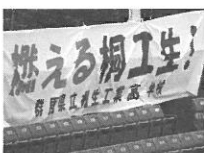
同窓生の皆様、定時制教育におきましてご支援ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年度も半年が経過しました。現況をご報告いたします。

特筆すべきはなんとと言っても8月に開催された全国高校定時制軟式野球大会において、ベスト8に入ったことだと思います。

1回戦は聖地神宮球場で糸島高校(福岡県)を6対1、2回戦は高津高校(川崎市)を5対1で破り、3回戦で天理高校(奈良県)に挑戦しました。(昨年は1回戦で天理と対戦)0対1のまま緊迫した展開が7回まで続きま



したが、最後は疲れが出て0対7と突き放されてしまいました。(天理は大会3連覇を達成)もし天理と違うブロックだったら...と応援している方は欲が出てしまいました。しかし間違いない生徒達は全国で上位の実力があるという自信と次年度以降への手応えをつかんだものと思えます。陸上部も4名が全国大会に出場しました。来年度も全国大会出場の可能性は十分に



あります。平成17年度にもお世話になりましたが、改めてご協賛のほどお考えいただければ幸いです。



さて、本校の在籍者数は現在87名(1年22名・2年17名・3年30名・4年18名)です。これは前工とほぼ同数で、県内の定時制工業高校では三番目に多い在籍者数です。一番生徒数の多い高工も前工も各学年2学科計8学級であることを考えますと、工業技術科のみで4学年の本校は大所帯と言えますよ。

1校時は17時30分から始まり、4校時の終了が20時50分、その後部活動や資格取得に向けた個別補習など生徒と教員が一緒に頑張って精力的に取り組んでいます。資格に関しては今春の卒業生7名のうち2名がジュニアマイスターゴールド、1名が技能検定普通旋盤作業2級を取得しました。定時制としては輝かしい成果です。

現在、勤労生徒は47名(終日勤務7名)、部活動所属人数は46名です。他の運動部(サッカー・バスケットボール・バドミントン・卓球・陸上)とかけ持ちで2つの部に所属している生徒が11名、3つの部に所属している生徒が6名います。いずれも運動神経の良い生徒達です。

定時制の生徒にとつては「働くこと」が自信につながる



ると思います。同窓の先輩方、生徒達の成長にプラスになる仕事がございます。ご紹介をお願いいたします。お願いばかりで恐縮ですが、何卒これからもご支援とご協力をお願いいたします。

表現の仕方はまちまちながら、みんなかわいがってもらいたがっている生徒達と、それを温かく見守る職員とで定時制の職員室はいつも賑やかです。教室はもとより、生徒にとつての「居場所」としての職員室・学校でありたいと願っています。

電気科

近年、実験実習費が減少し、物造りが困難になってきた。技術・技能に重点を置いた物造りの他に、生徒の学習意欲を高め、さらに生徒の付加価値を高めるものとして、電気科では資格指導を充実させている。この成果が現れ、昨年2名の生徒が全国工業高校長協会ジュニアマイスター顕彰制度の特別表彰に選ばれた。県全体で4名の表彰である。この特別表彰は、ジュニアマイスターゴールドの称号を持ち、資格得点の上位8つの合計が60点以上などの厳しい条件をクリアした優秀な生徒に送られるものである。電気科職員一同、生徒のさらなる向上に努めたい。



機械科

本校機械科に学校設定科目「安全管理技術」が開講して、今年で10年になりました。この10年間の

話題をいくつか紹介したいと思います。◇資格試験(非破壊試験技術者)は、平成16年から取り組みを始め、現在までに53名の資格者を出しました。

◇平成18年から非破壊関係の企業から毎年求人を受け、現在4人の卒業生が活躍しています。

◇平成17年10月、福井県と茨城県から視察に訪れ、福井県では近々「安全管理技術」を開講するようです。



建設科

先日、群馬大学の先生から桐生の非破壊検査に対し、非常に高い評価を頂きました。

建設科の近況をお知らせします。一番大きなニュースは、なんといっても建築の名物教員「松村先生」が異動した事です。桐工一筋で、高校3年、職員で36年合計39年の在籍でした。今年の4月から前橋工業高校定時制で頑張っています。

在職中は同窓会、陸上部、剣道部、建築研究部などお世話になりました。かつては野球部や山岳部等々、様々なところで活躍されました。また、「風神雷神」の制作も記憶に残る業績だと思えます。それ以前で皆様の知るところでは、体育館の木彫りした校歌の額、近年では全国高校総合文化祭のマスクット「風舞ちゃん」と、枚挙にいとまがありません。残った

大変お世話になりました。

た職員も精進し、先生の業績を継続していきたいと考えています。生徒の方ですが、建築と土木が一緒になって5年がたちました。生徒も頑張ってくれますし、資格取得、検定、各種大会等で優秀な成績を残してくれました。建築設計競技では毎年入賞し、土木のものづくりコンテスト(測量)では、県大会優勝、準優勝に輝きました。

染織デザイン科

染織デザイン科にとつて地域産業の存在は非常に大切であり、切っても切れない関係にある。当科は地域産業の色々な方々に様々な事をご指導、ご協力をいただかなければ高度な技術を生徒に学ばす事ができない。また工場見学・社会人講師・インターンシップ等も貴重な時間を割いてご協力をいただいている。

これらのことに対するお礼として、桐生祭りのお手伝い(桐生新町染め流し、ジャンボパレード)をしているが、これだけでは不十分なので、長崎屋さんをお借りした卒業制作展では、新しい感覚のデザインを一つでも多く提供できるようにしていきたい。



にしていきたい。

# 学校だより ②

## 部活紹介

### なぎなた愛好会

なぎなた愛好会は昨年度から作られた新しい部活です。練習は週に1回、桐生南小学校の体育館で行っています。

なぎなたの主な大会は、春の関東大会、夏のインターハイ、年度末の選抜大会で、この大会は今年度で第5回を迎え、昨年度は同窓会関西支部の方々が応援にかけつけてくれました。そして一番大きな大会が国民体育大会です。

群馬県は高校生の人数が少なく、あまりメジャーではありませんが、一人でも多くの方が興味を持ってくれると嬉しいです。

### 陸上部

#### 陸上部

今年度の陸上競技部は、中長距離15名、短距離4名で活動しています。

高校総体では、5000mにおいて優勝、1500mにおいて4位入賞を果たしました。

現在は、11月7日に行われる県高校駅伝大会に向けて選手一人ひとりが都大路を駆け抜けることを目標に、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。諸先輩方が築いた全国駅伝大会14

回出場、関東駅伝大会45回出場という輝かしい伝統を引き継ぎ、糧を繋ぎます。



### 少林寺拳法部

平成17年4月に桐工に赴任し、少林寺拳法愛好会を立ち上げました。正確には再設立です。熱意ある生徒6人からのスタートでした。少林寺拳法は技術修練を通して、真に拠るところとできる自己を確立し、半ばは他人の幸せを考えられる人間を育てることが目的です。

18年4月に県高体連に加盟が認められ、この年関東大会に出場、以後4年連続関東大会に出場するまでになりました。今年4月には校内で正式に部として認められ、ますます意気盛んです。現在3年生4人、2年生2人、1年生3人で修煉に励んでおります。

### 硬式野球部

#### 硬式野球部

部員54名(1年24名、2年12名、3年18名)の硬式野球部は、保護者会、OB、地域の方々などのおたたかいご支援の下、日々充実した活動を行っています。平日は20時過ぎまで基礎練習、実戦練習を反復し、週末等の練習試合や年間3回の大会に向けて日々精進しています。また、今秋からは新たに「朝トレ」と称して、毎朝、体幹や脚力、上半身の強化などにも取り組んでいます。偉大な先輩方が



偉大な先輩方が



残された栄光の数々は、もはや過去のものとなってしまっているのが現状です。今後も桐工野球の伝統を胸に、古豪復活に全力を尽くしていきます。変わらぬご支援をどうかよろしくお願い致します。

### 活躍するOB・OG

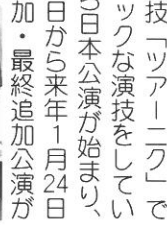
#### シルク・ドゥ・ソレイユ

カナダのスーパーサーカス集団シルク・ドゥ・ソレイユの「コルテオ」唯一人の日本人としてOBの奥澤秀人さんが参加しています。高校生の時は体操競技で群馬県大会を制覇し、インターハイや国体へ連続出場しました。ステージや客席でショーを盛り上げ、自らも鉄棒の演技「ツアーニク」でアクトバティックな演技をしています。2月から日本公演が始まり、さらに11月4日から来年1月24日まで東京で追加・最終追加公演が行われます。

この機会には是非鑑賞をおすすめします。

本格派女性ヴォーカルユニット「M」 H12S 夏川陽子さん

染織デザイン科OGの夏川陽子さんは、子供の頃から抱いていた歌手になる夢を実現し「M」の一員として、昨年9月にCDデビューを果たしました。それぞれがソングのヴォーカルで、個々にライブ等で活動していた5人のユニットです。さらに映画に出演したり、パソコンゲームの主題歌を歌ったり、役者やモデルもこなすマルチアーティストとして活躍しています。



### 事務局だより

大川美術館館長の大川榮二様(16W・平成20年12月5日歿・84歳)、矢田竹造様(15D・第2代同窓会長・3月11日歿・87歳)と佐々木仁様(第8代校長・7月28日歿・84歳)と青木清様(20W・第2代同窓会事務局長・10月5日歿・82歳)の3名の顧問がご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。同窓会にとって大きな存在の方々でした。

今まで使用してきた校旗(昭和14年3月に第1回卒業生が寄贈)は70年が経過し傷みが激しくなってきました。ちょうど今年が創立75周年のため同窓会で3代目の校旗を新調し学校へ寄贈いたしました。図柄は校章の図案で、紫紺色の生地地に五三の桐と中央の工高は金糸です。(上写真左:初代、中:2代目、右:新校旗)

四度、(株)サラトのご好意により、卒業生へ同窓会報「桐蕾」をお届けできることとなりました。発送経費の関係で昭和63年3月までの卒業生と協力金協力者、合わせて約98000名の会員の方々です。

3年にわたる本館耐震改修工事が完了しました。本館2階にあつた石庭(昭和46年度と50年度卒業生が寄贈した燈籠と庭石)を中庭の創立50周年記念庭園脇に植栽を加えて移設いたしました。

役員交代のお知らせ(敬称略) 中部支部長: 32W 蛭間章雄、顧問: 豊島卓司(校長)・神津文夫(全教頭)・齋藤正章(定教頭)、ゴルフ運営委員: 42M2乙 幡茂(第7支部)・41TM 橋本隆年(第14支部) <退任> 常任幹事: 40E2 大西孝政(第8支部)、顧問: 15D 矢田竹造(第2代会長)

※平成22年6月に会員名簿を発行。調査カード返信にご協力願います。

す。桐工同窓会でも応援していきたいと考えています。夢叶うと信じて 夢つかむと信じて



### 編集後記

本年度も、桐蕾21号を、この日発行することができました。今年度は、支部紹介を復活しました。広報担当 副会長 38W 橋内 俊・39D 田島義弘